

全て日本語（漢字、カタカナ、ひらがな）で記入して下さい。

## 離婚判決文（抄訳文）

1. 裁判所名： アメリカ合衆国  
（いずれかに）

コロンビア特別区 上位裁判所

メリーランド州 \_\_\_\_\_ 市/郡 巡回裁判所

バージニア州 フェアファックス 市 **郡** 巡回裁判所

\_\_\_\_\_ 州 \_\_\_\_\_ 市/郡

2. 夫の氏名： （氏） ラスト （名） ジョン エム

原告 被告 国籍： アメリカ合衆国

ラスト、ジョンエムとラスト、ジョンマイケルは同一人物である（※戸籍と判決謄本で氏名に違いがある場合必ずご記入ください）

3. 妻の氏名： （氏） ラスト （名） 花子

原告 被告 国籍： 日本

ラスト、花子と外務花子は同一人物である（※戸籍と判決謄本で氏名に違いがある場合必ずご記入ください）

4. 未成年の子の親権：

共同親権に服する 夫が親権を行う 妻が親権を行う

5. 裁判の開始について

被告は訴訟の開始に必要な呼出、又は命令の送達を受けた。

裁判所の被告に対する呼出命令は、公示送達であった。

被告人は応訴した。

6. 離婚判決確定日： 平成 XX年 ○○ 月 △△ 日

翻訳者： 外務 花子

お願い： 翻訳（和訳）は原文に則して行い、翻訳した部分について、原文（離婚判決謄本）に下線又はラインマーカーを付けて、その脇の余白部分に上記和訳の項目番号（1～6）を記入しておいてください。